

第120回 科学技術部会	資料 1-2
令和3年3月3日	

令和3年度 厚生労働科学研究費補助金（二次公募）課題（案）一覧

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
健やか次世代育成総合研究事業 (DA)	低出生体重児等の成長・発達評価手法の確立のための研究 (DA-1)	本研究では、低出生体重児等について、概ね3歳までの成長・発達の現状を把握し、低出生体重児等を対象とした成長曲線を作成すること、また、今後の認知発達等の評価手法の検討に向けた知見を蓄積すること等を目標とする。 具体的には以下の3つを想定している。 ・ 概ね3歳までの低出生体重児の成長・発達の実態把握 ・ 低出生体重児等を対象とした成長曲線等評価ツールの作成 ・ 評価ツールに基づいた、今後の認知発達等のフォローアップ体制の提案	4,000～ 8,000	1	2
がん政策研究事業 (EA)	より適切ながん検診の精度管理の評価指標の確立に資する研究 (EA-1)	<ul style="list-style-type: none"> がん検診の精度管理体制の現状の整理及び課題の提示 適切な精度管理のための評価指標の提案 	7,500～ 10,000	1	3
	放射線療法の提供体制の構築に資する研究 (EA-2)	<ul style="list-style-type: none"> 強度変調放射線治療、定位放射線治療、粒子線治療、ホウ素中性子補足療法、密封小線源治療、核医学治療の全てについて、患者数、受療状況、待機状況、対応している人材等の現状についての把握・評価 患者のアクセス、病院の特徴や規模等、地域の状況を十分に配慮した上で、特に高度な放射線療法について、都道府県を越えた連携体制の提案。併せて、そのために必要な機器配置や人材育成等の提案 	7,500～ 10,000	1	2
	がん全ゲノム解析等の推進に向けた患者還元、解析・データセンター、ELSI等に係る専門的、技術的検討についての研究 (EA-3)	<ul style="list-style-type: none"> がん患者がその真の希望に、より近い治療ができるよう全ゲノム解析等を実施し、医療現場で使用できるようにするとともに、様々な研究や創薬等に広く活用可能な質の高い全ゲノムデータベースを構築し、産官学一体となって次世代のがん医療を提供するための患者還元、解析・データセンター、ELSI等についての専門的、技術的な検討 	15,000	1	3
	AYA世代のがん患者に対する医療・支援モデル介入効果を検証する研究 (EA-4)	<ul style="list-style-type: none"> AYA世代に発症するがん患者の就学、就労、生殖機能等の年代ごとの多様なニーズに対応する支援モデルについて、介入の有効性と全国に普及させるための方策の提示 	7,500～ 10,000	1	2
	障がいのある方に対するがん検診及びがん診療のアクセシビリティ向上のための実装研究 (EA-5)	<ul style="list-style-type: none"> 障がいのある方のがん検診受診の促進に効果的な介入プログラムの実装 障がいのある方が安心してがん治療を受けることができるための介入プログラムの開発及び実装 	7,500～ 10,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 (FA)	検診及び栄養に関する標準的なデータ項目・様式・交換方式作成のための研究 (FA-1)	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進法に基づき自治体を実施する検診(がん検診、肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診、骨粗鬆症検診)等について、「健康増進事業実施者に対する健康診査の実施等に関する指針」において示された標準様式を踏まえた、標準化された交換方式の提示 電子カルテ情報のうち、栄養部門に係る標準的なデータ項目、様式、交換方式の提示 	8,000	1	1
	弁膜症等の循環器病診療の標準化・適正化に資する研究 (FA-2)	<ul style="list-style-type: none"> 全国規模で収集されているデータベース等を用いた、我が国におけるPCI、TAVI等のカテーテル治療の適応基準、手技内容等実態調査の結果 上記に基づいた、専門家による我が国における標準的なカテーテル治療の適応適切性基準についての検証 冠動脈疾患や弁膜症等の循環器病診療の費用対効果についての検証結果 循環器病診療の標準化を目的とした、上記の適応基準、手技内容等を各病院や医療者に普及するためのガイドブック、もしくはそれに類するものの作成 	6,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
免疫アレルギー疾患政策研究事業 (FE)	【再公募】 免疫アレルギー疾患における患者の層別化に基づいた生物学的製剤等の適正使用に資する研究 (FE-1)	<ul style="list-style-type: none"> 免疫アレルギー疾患の患者の層別化に基づく診療ガイドラインの作成 これまでの国内、海外における免疫アレルギー疾患に関する治療に関する論文を用いたシステムティックレビュー等による患者の層別化に関する最新のエビデンスを示す資料 	5,000～ 7,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
障害者政策総合研究事業 (GC)	一般住民を対象としたコホートと既存データベースを活用した、統合失調症および統合失調症関連障害の疫学調査の手法の確立に資する研究 (GC-1)	<ul style="list-style-type: none"> 統合失調症および統合失調症関連障害の疫学研究やその方法論に関する文献レビューや国内外の情報収集を行う。 統合失調症および統合失調症関連障害の有病率の算出方法にかかる検討を行う。 レセプトデータと診療録との比較調査等を行い、その信頼性と妥当性の検証を行う。 一般住民を対象としたコホートと既存データベースを活用した、診断アルゴリズムの作成とその検証を行う。 	8,000	1	3
	【再公募】 相談支援専門員とサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の連携に関する評価ツールの開発のための研究 (GC-2)	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援専門員及びサービス管理責任者等の連携業務を評価点検するためのツール(本研究の知見から構成される評価尺度の提案を含むこと)とその実施マニュアル 	4,000～ 5,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 (HA)	ヘリコバクター属菌の薬剤耐性の対策に資する研究 (HA-1)	<ul style="list-style-type: none"> ヘリコバクター・ピロリの薬剤耐性のモニタリング手法に関する提言 ヘリコバクター・ピロリ以外のヘリコバクター属菌の薬剤耐性の実態把握 	5,000～ 10,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額(千円)	課題数	研究期間(年)
地域医療基盤開発推進研究事業 (IA)	【再公募】 あん摩マッサージ指圧施術所の就業実態を把握するための研究 (IA-1)	非視覚障害者のあん摩マッサージ指圧師に係る学校の新設又は定員の増加の抑制を行うべきかどうか技術・政策的判断に関する情報の収集及びその評価(先行研究成果を参照としつつ現況の市場分析を踏まえた視覚障害者あん摩マッサージ指圧師及び非視覚障害者あん摩マッサージ指圧師の需給の現状、収入などを含むこと)	2,000	1	3
	【再公募】 医療機関間連携等における基盤整備のための医療情報の標準規格策定に資する研究 (IA-2)	・医療機関間等で情報連携する際に、がん・循環器等の特定の分野において必要な医療情報や医療文書等に関して、国内外における現状の標準規格の有無や内容を調査し整理すること。 ・特定の分野の医療機関間等の情報連携するために必要な標準的な医療情報を選定し、次世代の規格であるHL7 FHIR(Fast Healthcare Interoperability Resource)を前提とした厚生労働省標準規格に申請可能な規格仕様書案を作成すること。 ・特定の分野で必要な標準的な医療情報の選定、規格仕様書案の作成は、学会や関係団体等とともにとりまとめること。 ・作成した標準規格仕様書案について、関係者パブコメ等を実施し、医療現場での運用事例を想定した運用シミュレーション等を実施することで将来本格運用された際の課題点や費用対効果等を洗い出すとともに、現場での活用に向けた方針を取りまとめること。	5,000～ 6,500	1	2
	【再公募】 災害時における医療機関の役割分担及び連携の検討に資する研究 (IA-3)	・近年の地震・豪雨等の被害が発生した地域(3箇所以上)について調査を行い、災害時において、災害拠点病院や災害拠点病院を支援する地域の医療機関がどのように役割分担や連携を行ったのか等について情報収集し、共通点や地域の特性に基づく課題等の分析を行うこと。 ・近年の災害発生状況等を含めた災害拠点病院に、今後、求められる機能や要件を提示すること。 ・災害拠点病院を支援する地域の医療機関に、今後、求められる機能や要件を提示すること。	3,000	1	2
	【再公募】 大規模災害発生の事前予測を踏まえた医療機関における事前避難の方策の検討及び災害医療訓練の質の向上に資する研究 (IA-4)	・大規模災害の発生が予測された場合に、発災前に地域から多数の患者を事前避難させる場合の基本方針、必要な資機材、リスクなどについて整理・提案等を行うこと。 ・医療機関が行う災害医療訓練の先行事例について情報収集及び分析し、類型化して提示すること。 ・医療機関が災害医療訓練を行うにあたって、参考にできる訓練実施マニュアルを作成すること。 ・作成するマニュアルでは、少なくとも以下のものを含むこと。 ①風水害を想定した訓練 ②地震を想定した訓練 ③①及び②について、災害の発生が通常勤務時間帯であった場合の想定 ④①及び②について、災害の発生が休日又は夜間帯であった場合の想定 ・前項①～④について、共通点及び異なる点を整理し提示すること。	4,000	1	2
	【再公募】 災害発生時の広域医療搬送と地域内医療搬送の役割分担に関する分析及び効率的に資源を投入するために必要なアルゴリズム構築に資する研究 (IA-5)	・災害発生時に行われる広域医療搬送及び地域内医療搬送について、それぞれで想定される患者像、搬送手段、リスク等について過去の実例を分析し、それぞれの役割分担等について提言を行うこと。 ・傷病者が多数発生した場合の優先度設定に関して、考え方やアルゴリズムを作成し提言を行うこと。 ・災害発生時の被害状況を踏まえて、都道府県が効率的に資源(例:電源車、給水車など)を投入・分配するためにどのような条件や要素を考慮すべきか等について類型化等を行い、提言等を行うこと。	4,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
食品の安全確保推進研究事業 (KA)	食品の安全確保推進研究事業の総合的推進のための研究 (KA-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・食品安全に関する研究調査の横断的かつ俯瞰的な評価・戦略策定を充実するための取り組みを行う。これにより、食品の安全確保推進研究事業の個別の研究班の成果の質の向上、及び総合的な成果の向上を図る。また、本研究事業の個別の研究課題の進捗管理、研究成果のとりまとめを行う。 ・食品安全に関する研究調査の横断的かつ俯瞰的な評価・戦略策定に有識者とともに、若手研究者も同時に参加することで、食品安全分野の次世代育成にも繋げる。さらに、若手研究者を対象とした本研究事業に関する普及啓発を行う。 	7,000～8,000	1	3
	【再公募】 食品安全行政の推進に資する研究分野における若手育成のための研究 (KA-2)	<ul style="list-style-type: none"> ・食品安全に関する研究分野のうち、厚生労働省が行う食品安全行政(他の関係府省が行うものを除く)の推進に資する研究成果 研究分野の例:食中毒、食品添加物、HACCP、残留農薬、輸入食品、バイオテクノロジー応用食品、輸出食品、器具・容器包装・おもちゃ、健康食品、放射性物質、牛海綿状脳症(BSE)、汚染物質、リスクコミュニケーションなど 	2,000～3,000	1～5	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業 (KC)	医薬品等のインターネット販売に対する監視指導手法の研究 (KC-1)	主に、海外における医薬品等のインターネット販売に係る監視指導手法、日本国内のインターネット販売サイトにおける出品時確認項目の実態、国内の個人間取引における医薬品、医療機器等の販売実態について調査し、とりまとめた上で、より効果的な監視指導手法について検討を行う。	3,000～4,000	1	3
	薬剤師・薬局における災害時等対応についての調査研究 (KC-2)	<ul style="list-style-type: none"> ・近年発生した地震や台風、豪雨水害等の発生時における、薬剤師の対応や役割についての事例等を収集する。 ・収集した事例等をもとに、災害時における医薬品提供体制の確保に必要な薬剤師の対応を検討し、災害時に求められる薬剤師の役割や平時から必要となる準備等を明確化して、当該内容を盛り込んだ災害対応マニュアルの改定を行う。必要に応じて新型コロナウイルス感染症等における感染拡大を防止する観点も加えて検討を行う。 ・関係団体等のこれまでの経験や意見も踏まえながら、マニュアルの改定案を作成し、災害対応マニュアルに基づく業務を行う薬剤師を養成するための研修プログラムを検討し、提案等を行う。 	3,700～5,600	1	3